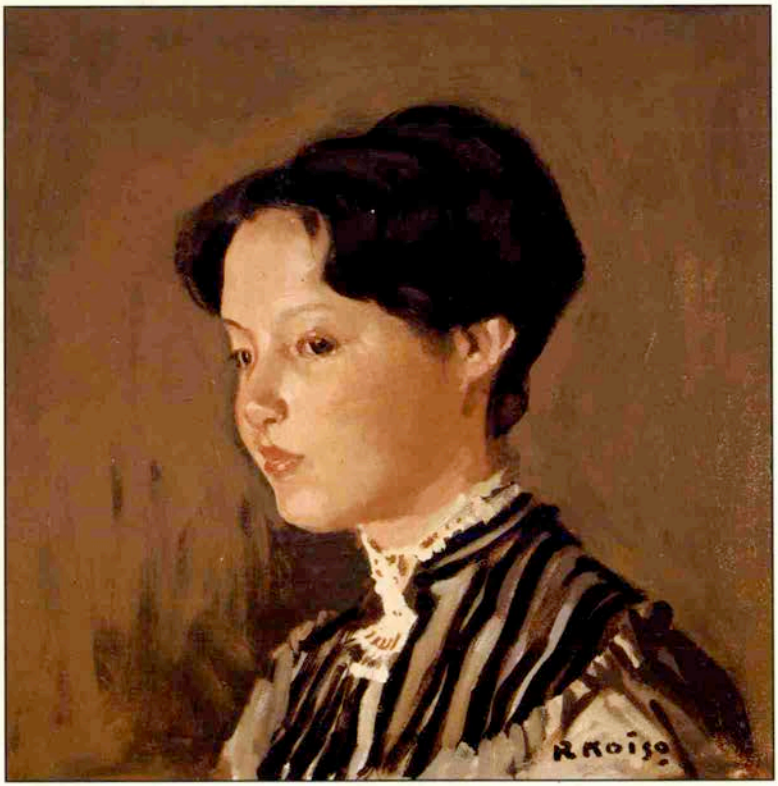
THE KOBECCO

JUNE No. 302

1986 6 月刊神戸っ子

神戸っ子　昭和40年1月20日　第三種郵便物認可
昭和61年6月1日印刷　通巻302号　昭和61年6月1日発行　毎月1回1日発行



BENIYA
KOBE OSAKA TOKYO

●エルベ店/センタープラザ1F ●レノマ店/三宮センター街2丁目●クプラ・カーン店/三宮町2丁目

●さんちか店/さんちかローザアベニュー
☎321-2678

●本店/三宮センター街1丁目ニューセンター1F・2F
☎332-2135

ジュエリーを誉めたつもりなのに
彼女はすっかり、
自分のことだと思いこんでいる。

ジュエリーの進化が始まります。
田崎真珠

BARの新しいカタチをCHECKして誕生しました。

FOODS

仲間と陽気に、
ふたりでひっそり、
ひとりでゆっくり…。
'CHECK BAR'はすべてのシーンで
お楽しみいただけます。
いいお酒と
日変りのおいしい料理も
お手ごろの料金。
味わい深いレストラン・バーです。

MUSIC

ピアノボーカルを中心に、
ポピュラー・JAZZの
スタンダードナンバーのライブが
心を酔わせてくれます。
最高級のオーディオ機器も充実。
クリアーな時間を存分に
お楽しみください。

PARTY

予算、人数にあわせて
素敵なパーティを
コーディネートいたします。
日曜、祝日には、
ピアノやP.A.もご利用いただけます。
もちろん、
営業時間外のご利用も承ります。

● 女性のお客様にはプレゼントシステムがございます。

ORIGINAL MUSIC WE PRESENT

CHECK BAR

〒650 神戸市中央区北長狭通2丁目6-6 ヤナセビル
078・332・6869　6:00p.m.→1:00a.m. 年中無休

●Second Cover

世界の物売り〈18〉アメリカ・ニューヨーク〈グリニッジビレッジ〉

パントマイムは三毛の兎を抱えたムスメさんが「見ーチン」を集めまわる

中西　勝〈二紀会〉

KOBE CLASSICS MOVIE FESTIVAL

PART Ⅱ

甦るあの感動、あの楽しさ

6/7(土)～6/17(火)
雨に唄えば　11:15 1:15 3:15 5:15 7:15

6/18(水)～7/1(火)
哀　愁　11:10 1:10 3:10 5:10 7:10

7/2(水)～7/11(金)
心の旅路　11:35 1:55 4:15 6:35

特別鑑賞券発売中
一般1,200円　学生1,100円
3番組通しの回数券3,000円
(当日一般1,500円　学生1,300円)

神戸新アサヒ劇場
三宮、中央区役所北側
078-251-9877

名画タイトルが勢揃い

日本ビデオレンタル協会公認

外国映画専門レンタル店

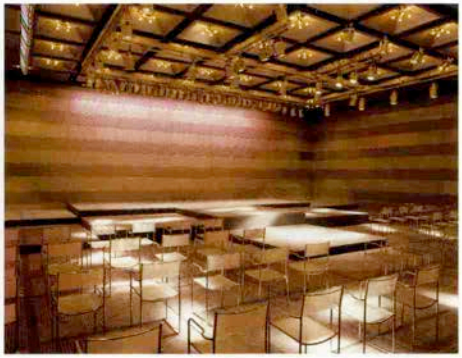
＊ この広告をお持ち下さった方に、世界の名画1本を無料でお貸しします。 ＊

入会金 会費無料 レンタル料 2日間￥900

シネマガイド
神戸市中央区三宮町2-11-1センタープラザ西館地下
TEL078-332-4735　10AM～7PM年中無休

ゆとりある美しさを…。

OTSUKI PALRE HALL



演出家はあなたです！

●コンサート●展示会●ファッションショー●講演会●シアーター●そしてパーティなど
《パルレホール》は多彩に利用できる可能性を秘めた多目的ホールです。神戸ポートアイランドのファッションタウンは夢の島。未来都市にふさわしいあなたの演出を…。

- 300名収容多目的ホール
- 可動床、スライディングウォール

●お問合せ
(078)303−2121
担当：松谷

株式会社 大月真珠

本社
神戸市中央区港島中町６丁目４番１
TEL.(078)303－2111〈代表〉
東京支店
東京都中央区銀座５丁目９番１号(銀座幸ビル)
TEL.(03)571－7443〈代表〉

Tajima
宝飾店タジマ

元町2丁目　TEL 331—5761代表

●神戸っ子'86

米学生に日本の生きた文化を——池田啓子〈甲南イリノイ・センター所長〉

カメラ・松原卓也

「学生時代は真黒になってテニス三昧の日々でした。それがゼミの先生の影響で勉強を始め、とうとう先生になったんですから、人間ってわかりませんねェ(笑)」神戸女学院中・高部を経て大学は社会学部へ進み、卒業後もイリノイ大学で人類学の勉強を続けた。博士号を修得後も大学に残り、現在助教授で専門は〝アメリカ人の自我意識〟。そのイリノイ大学から派遣されて、甲南イリノイセンターへ所長として昨年九月より赴任し、八年振りに二年間の任期で日本滞在となった。イヤー・イン・ジャパン・プログラムは全米の大学から日本に知的関心を持つ学生約30名を甲南大学が受け入れ、ホームステイさせ九ヵ月に渡って日本語や日本を学ぶ独自のプログラムを組む。十数名のスタッフと日本の中のアメリカ、イリノイセンターを率いる池田さんは八代目の所長に抜擢され、最年少で且つ初めての女性。「昔は日本の伝統芸能に憧れて——という動機が多かったのに、今は日本の経済や法律等にも興味が多様化しています。日本も評価されてますね。国際化の橋渡しにイリノイセンターの存在が役立つよう頑張らなければ」と抱負を語る。「日本の学生達は保守的で親から全面的に援助を受け、政治の話題に無関心で、デートの仕方も知らず、幼いって(笑)。でも私も学生達と同じ疑問を感じます。週末は学生と一緒にディスコへ行くんですよ」東灘区在住。

新しい関西を創造する総合雑誌

オール関西

好評発売中¥580（年間購読 ¥8,000） 6月号

■ビッグインタビュー
藤田まこと

★スターハイライト
タイガー大越

特集
♥♥♥人気の秘密

関大創立100周年記念企画
関西大学人国記〈その五〉
日本の宝との出会い——
「琵琶湖」
高城修三

孟さんの新風俗記——
高橋 孟

大阪の曲り角——
木津川 計

程さんのうんちく料理塾
程 一彦

★関西展望
・早石修・磯村隆文・宇野収

上方味覚記行
「萬亀楼」楠本憲吉

カルチャーカレンダー／パーティ&シンポジウム
タウンジャーナル／今月の健康／グループ登場／
BOOKレビュー／オラクル／川柳／玄妙／禅談
激突！グリーンライバル

■オール関西株式会社／〒530 大阪市北区曽根崎2丁目15-24 曽根崎ビル4F ☎06-363-1255

●神戸っ子'86

神道の国際化に向けて——加藤隆久〈生田神社宮司〉

カメラ／米田定蔵

この4月1日付で生田神社第29代新宮司に任命された、加藤隆久氏。昭和36年に同神社の神職について以来、四半世紀、42年からは福田前宮司の良き補佐役として権宮司を務めてきた。「福田前宮司の敷かれた路線を継承しながら、神社を地域コミュニティーの〝核〟とし、心や文化の交流を図りたい。」と語る。故・加藤錂次郎宮司は実父で親子二代にわたり宮司を務めることになる。

社交家でも知られる加藤氏、神職の他にも神戸女子大学教授、文学博士、神戸・カナダ友好会々長、日本ペンクラブ会員と多彩な活躍ぶり。なかでも今年の3月に国学院大学より贈られた文学博士号は25年の研究の成果をまとめたもので、主論文の「神道津和野教学の研究」は神道史学界での評価も高い。5月から開催のカナダ・バンクーバーの万国博には芸能団団長として招待されており〝生田舞〟などを披露する。「これだけ狭い地域の中で各宗教が共存し、融和しているのは神戸のこの区域だけですからね。国際宗教都市としての、神社を目指します。」と〝生田の森〟に住む学者宮司は、古きもの新しきものすべてに意欲的な目を向けている。昭和9年生まれ。

〈生田神社にて〉

ある集い
■
マミフラワー
デザインスクール神戸
寺尾啓子教室

〝心の花、暮しの花、欧風花〟を創る

新緑、萌える日、「心の花、暮しの花、欧風花」のマミフラワーデザインスクール神戸・寺尾啓子教室が十周年記念「花・人・愛すてきなであい」として、マミ川崎、寺尾啓子、本部講師のデモンストレーションと、生徒作品展を田崎真珠ホールで行いました。

花を通して多くの方とのすてきなであいがありました。

台湾より十四名の方がお祝いの友情出品をして下さいました。

十年前、異人館MA・VIEでの作品展の時よりずっと講師達が活躍していることや、花の好きな人達が教室ですてきなであいをして、楽しいグループがいくつも生まれていることは、とても嬉しいことです。

マミフラワーデザインスクールでは自然からの素敵なプレゼントである植物と向かいあい、手をふれ、語りあうことによってわきいでる感性を自由に形にあらわして楽しみ、いかします。インテリア、ファッション、ディスプレイ、ギフト、アートの世界を演出できうる可能性を秘めています。

高校生のおじょうさんから、五十代のミセスまでの年代層の方が、花を通して集う、和気あいあいのグループです。（寺尾啓子）

マミフラワーデザインスクール神戸
寺尾啓子教室
○トアロードシンコーフラワーセンター教室
○東灘教室
○連絡先／☎078-453-3462

ある集い
□
P・C・K
推進協議会

「真珠の街・神戸」(P・C・K)の積極的なピーアールを推進

五年前、神戸が世界の真珠の中心地・「真珠の街」であることをアピールするために、「真珠の街・神戸」を考えるプロジェクト会議が結成された。この五年間、パールシティー神戸(P・C・K)を合言葉に一般市民に対して、様々なイベント、働きかけがなされて来た。パールシティー神戸の名は神戸を中心にある程度は高まっては来たが、しかしながら神戸を真珠情報の発信基地にしようというこの運動の性格からすると、まだまだ現状では不十分との認識がある。そこでP・C・Kキャンペーンを総合的に企画運営する組織として「P・C・K」推進協議会(高橋洋三議長)が四月十日に発足した。

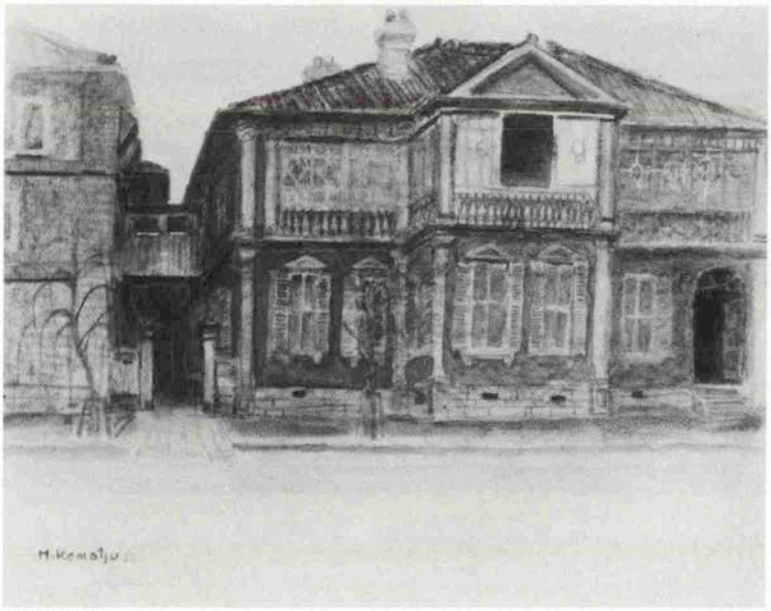
この会の特色は、まず、神戸の真珠業界として初の組織であること。これによって神戸の真珠業界の対外的な窓口が一本化されたといえる。さらに入会資格のうち、一種会員は、真珠及び真珠に関わる事業を営む個人あるいは法人であるが、ユニークなのは二種会員。真珠と直接関わりをもたない個人あるいは法人で同会の主旨に賛同するものなら誰でも入会できることだ。現在、同会では二種会員を広く募っている(入会金／一種・1万円、二種・5千円、年会費／一種・3万円、二種・1万5千円)

○連絡先／☎221-0075タカハシパール

——北野・居留地・異人館——

小松益喜(絵画)展

santica
The New Heart of Kobe 神戸・三宮さんちか



「柳の木と商社」

画家、小松益喜さんが運命的ともいえる異人館との出会いから神戸をすみかとして半世紀。その間ひたすらに描き続けてきた作品群は、神戸の街に息づくエキゾチックな相貌の詩情豊かな絵画表現として、多くの人びとに愛されている。美しい館、重厚な商館、よごれた倉庫、さびしげな門…さまざまな人生の哀歓と生活の鼓動が伝わってくる。

今回の展示では油絵50点のほか、未発表作品を含む旧居留地の素描淡彩30点からなる。来年は神戸開港120年。ミナト神戸の移り変わりをかえりみる機会ともなるだろう。

入場料
一般　300円(250円)
大高中生　200円(150円)
小学生以下　無料

●前売　さんちかプレイガイド他

と　き　6月12日(木)～6月17日(火)AM10:00～PM7:00
ところ　さんちかホール・ギャラリーさんちか

主催　朝日新聞社・さんちか
(財)神戸市民文化振興財団

後援　神戸市
神戸市教育委員会

大勢の市民に出迎えられ、川崎重工業神戸工場を訪れたチャールズ皇太子とダイアナ妃(左2点)　次の目的地へ向うため飛行機に乗り込むお二人(右2点)

★ダイアナフィーバー 神戸っ子を魅了

五月晴れの5月10日、来日中の英国チャールズ皇太子とダイアナ妃ご夫妻が、神戸に立ち寄られた。神戸では川崎重工業神戸工場を視察、正門前には数千人の市民が詰めかけ、興奮の極に達した。この日のダイアナ妃は白と黒のツートンカラーのワンピースで清楚にまとめられ、市民の間からもため息がもれた。工場内では、同社と英国・ロールスロイス社との技術提携によるガスタービン工場を見学。チャールズ皇太子には同社のオートバイがプレゼントされた。わずかな時間だったが、神戸っ子が大いにフィーバーした一日となった。

●コウベスナップ

★〝夢の架け橋〟いよいよ実現へ第一歩

〝夢の架け橋〟とも言われた、本州と四国を結ぶ本四連絡橋「神戸—鳴門ルート」の明石海峡大橋の起工式が4月26日、淡路島と神戸の両地で行なわれた。淡路島でのくわ入れ式の後、神戸・ポートアイランドのワールド記念ホールでは、約1500人の招待客が出席、高橋弘篤本四公団総裁の式辞に始まり、坂井兵庫県知事、宮崎神戸市長、後藤田内閣官房長官、原健三郎明石・鳴門架橋促進議員連盟会長らのあいさつが続いた。明石大橋の実現に尽力した原口元神戸市長の夫人、梅子さんも参列。様々な課題を残しながらも、無事式典は終了した。

招待客で埋った会場風景(ワールド記念ホール)(中)　原口元神戸市長の夫人、梅子さんも出席(右上)　万歳で式をしめくくった(右下)

高橋本四公団総裁

宮崎神戸市長

後藤田内閣官房長官

坂井兵庫県知事

三木徳島県知事

原代議士